

採取技術向上のための研修会を実施しています！

©やなせ たかし

### 参加者の声

他施設の採取方法や工夫などが興味深かった。

採取した臍帯血が実際にどう利用されているか知ることができ、より公表し広めていきたいと改めて感じた。

とても有意義だった。このような研修会に医師や他のスタッフも是非参加してもらい、臍帯血採取に対する意識を高めていきたい。母親学級で広報のDVDを流してみようと思った。

質の高い臍帯血を移植施設へお届けするため、採取施設の医師・助産師・看護師を対象とした、臍帯血採取技術向上のための研修会を実施しています。

平成26年度に実施した研修会では、安定して採取液量・細胞数が多い臍帯血を採取されている採取施設の先生方に、採取に関する工夫をお話いただき、また、移植施設の先生方に、採取された臍帯血がどのように活用されているかをお話いただきました。

その他、日本赤十字社から、さい帯血バンクの現状や採取に関する法令・ガイドラインについて説明を行いました。

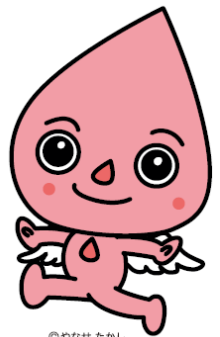


採取施設で採取された臍帯血の質を保つため、さい帯血バンク職員を対象に調製保存技術向上のための研修を実施しています。

【平成26年度実施】

- ・フローサイトメーター研修会
- ・コロニーアッセイ研修会
- ・Proficiency test

調製保存技術  
向上のための研修  
はこちら



©やなせ たかし

臍帯血の採取・調製保存に関するこれらの研修会は、造血幹細胞提供支援機関の行う「臍帯血の品質の向上のための共同事業」として「臍帯血技術委員会」を設置し企画したものです。今回の経験をもとに、次年度に向けてさらに発展させていきますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。